

令和三年十一月一日 信者心の道勉強会

神 示

「神魂の時代」に生きる 心の姿が分かっていようか

神の手の中 全ての運命が重なり 補い合う時代が今今日

よって 「道」の真理に悟りを深める人間は皆

生きがい多い人生を歩んでいる

なれど 知識を軸に 努力を頼って生きる人間は皆

人生に迷いを深める

信者に申す

直使が人類に与えた「希望の光」みち

その力を生かす心努力がほしい

家族で「教え」を学び

「真理」で関わる家庭を築く努力をする

自然と家族の心は一つに重なり

事故 災難のない家庭となる

神魂の時代に生きる人間の姿が ここにある

直使の願い——「人生」四季を通し 常に心に「夢」がある

六つの花びらを咲かせる「夢」を

人生の支えに人人間が生きる

この願いをかなえて 今今日は神神魂

信者は 直使の愛を心素直に受け止めて

感謝心かんしゃじんので生きる時時代

「道」の真理に「生きる」努力が

「希望の光」みちを通し 開運人生を手にてできる